

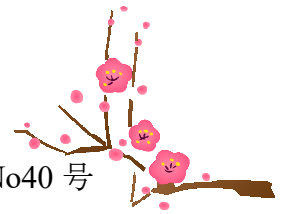
校長室通信



南小国町立南小国中学校

令和2年2月28日(金) No40号

文責 狭間卓史



「癒やしの時間」

2月13日(木)、本年度10回目の「読み聞かせ」を実施していただきました。この取組は地域の読み聞かせボランティア団体「四つ葉のクローバー」の皆さん方による取組で、本校には毎月一回来校いただいています。3月にもう一度実施していただきますが、その時は3年生が卒業後のことであり、全学年実施はこの日が最後でした。会員の中には保育園や小学校の先生方がいらっしゃることもあるのですが、全員が地域の方々に、本校生徒のことを良くご存じです。月一回の取組ではありますが、本校生徒にとっては何よりの癒やしの時間となっています。読んでくださる本の中には、本校生徒が幼い頃に手に取った経験がある本もあったようですが、それでも、中学生の今、あらためて触れると新鮮な思いがするようです。朝の授業前の限られた時間ですが、読書の楽しさにあらためて気づける時間になっていたようです。本当にありがとうございました。



「わくわく」

19日(金)、日本公務員弘済会熊本支部からスクールライブラリー助成金として10万円の寄贈がありました。

このことについては数週間前にご連絡いただいていたことから、一日でも早く新しい図書を購入し、三年生が卒業する前に読ませたいとの思いから全額分を一気に手配し、次々と到着しています。秋吉司書発行の図書だより(特別号)には新刊本の紹介が記載されていますので、一人でも多くの生徒に読んで欲しいと思っています。



【弘済会熊本支部の方々】

「ぬくもり」

19日、南小国町商工会から三年生への卒業記念品として、「木製ファイル」を一人一人に寄贈いただきました。

本校卒業後に県外や他郡市の高校に進学する生徒もいることから、この町の特産物である「木」の温かさを感じて欲しいとの思いからこの品を選んでくださったとのこと。木のぬくもりはもちろんのこと、地元商工会の方々の温かな思いが、本校三年生の四月からの高校生活を勇気づけてくれるはずです。

当日は三年生代表として、前生徒会長の室原碧人さんに受け取ってもらいました。



【大切にします】

「新型コロナウイルス感染症への対応について」

このことへの対応につきましては、本校でも熊本県教育委員会の方針に沿い、南小国町教育委員会指導のもと、町内の各小学校と連携を図りながら順次取り組んでいくことにしています。各ご家庭にもご理解・ご協力願うことがございますが、そのことについては別途お知らせします。また、その際には安心安全メールでもお知らせしますし、必要に応じて本校ホームページでもお知らせします。定期的なご確認を是非ともお願いいたします。